

8月定例市議会は8月28日から9月21日まで開催されました。共産党市議団は切実な願いの実現を求めました



家棟川河口から望む三上山

前年度
決算審議

市民の大切な税金は市民のために 国保税 大幅値上げで2億円の黒字

前年度の各会計決算が審議されました。共産党市議団は、「大切な税金は市民のために」の立場で問題点を指摘しました。

高い国保税の引き下げをすべきです

平成23年度国保会計では、これまで行っていた一般会計からの繰り入れを6700万円も削減しました。削減してもなおかつ2億円もの剰余金(黒字)となっています。これは平成22年度に国保税を平均30%、大幅値上げしたためです。

それだけでなく高い国保税です。決算審議では、県下で3番目に高い国保税であり、社会保障制度の立場に立ち、国保税を引き下げを求めました。

「オスプレイ配備やめよ」意見書を否決

共産党市議団は、「オスプレイ配備撤回を求める意見書」を提案しました。機体の構造的欠陥で重大事故を繰り返している世界一危険な米軍輸送機(オスプレイ)を世界一危険な沖縄普天間基地に強行配備しました。

しかし、意見書は保守系党派と民主党の反対で不採択となりました。守山市議会では全会一致で採択しています。野洲市議会の否決に市民から批判が広がっています。

新病院整備 市民の命と健康を守る医療機関の整備を



今年8月に新病院を整備した岐阜県多治見市へ3党派合同で研修しました。(10月1日・多治見市民病院)

野洲病院に変わる新病院の整備について検討がされ12月には可否を決定するとしています。現在の野洲病院は年間8万人が利用する野洲市の地域医療を担う総合病院です。

共産党市議団が実施したアンケートでも7割の方が「病院は必要」と答えています。市民の命と健康を守る中核医療機関は必要です。

市議団が実施しましたアンケートのご協力ありがとうございました。ご要望を反映していきます



野洲病院

市政・市議会へのご意見・ご要望をお寄せください

小菅六雄
野並享子
太田健一

比江668-3 (電話・FAX)589-4971
北野1-7-10 (電話・FAX)587-0985
近江富士2-11-25 (電話・FAX)588-3169

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団 検索

